

第1学年 英語活動指導案

日時 令和2年11月6日(金) 5校時
児童 1年1組 男19名 女11名 計30名
指導者 HRT 猿田 三樹子
場所 2階ホール

1 単元名 動物 (動物園に行こう！)

2 単元について

本単元では、「動物」を題材として取り上げ、児童が「動物を表す言葉」に慣れ、自分が好きな動物を集めて「動物園」を作ることを最終ゴールとして設定した。動物は、児童にとって親しみやすいものであり、新しく知る動物を表す言葉に興味を示しながら、楽しく活動できると考えた。

また、動物園に遠足で行った学習を生かし、実際に目にした動物の様子をジェスチャーしてみたり、自分だったらどんな動物が動物園にいてほしいか考えたりする活動を設定することで、児童が意欲的に活動できると考える。

3 単元の目標及び評価規準

(1) 単元の目標

自分のお気に入りの動物園を作るために、ほしい動物について伝えたり、応じたりする。

(2) 学習到達目標との関連

1 学年の到達目標	ネイティブの音声を多く聞き、聞いたことをそのまま真似て発音しようとしている。
話すこと [やり取り]	動物を表す英語や“～, please.”などの表現を用いて、ほしい動物について伝えたり、応じたりする。

(3) 単元の評価規準

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	動物の名前や～, please. などを用いて、ほしい動物を依頼する表現に慣れ親しんでいる。	自分のあこがれの動物園を作るために、サポートを受けながら、ほしい動物について依頼したり、応じたりして伝え合っている。	自分のあこがれの動物園を作るために、サポートを受けながら、ほしい動物について主体的に英語を用いて依頼したり、応じたりして伝えようとしている。

4 児童について

児童は、1学期に3時間の英語活動を行い、挨拶の言い方などに触れている。英語の学習を楽しみにしている児童が多く、ALTとも積極的に関わろうとしている。また、英語を使ったじゃんけんやゲームに取り組みながら、英語での問いかけや指示の内容を予想して動いたり、ALTの発音を進んで声に出したりすることにも少しずつ慣れてきた。動物に関しては、9月の遠足で動物園に行ったり、体育で動物の動きを扱ったりと、他教科との関わりもあるので、興味・関心が高い児童が多い。しかし、日常で英語をアウトプットする機会が少ないため、単語を忘れることが多い。また、コミュニケーションの場では、間違いを恐れて声に出せない児童や、表現することを恥ずかしがる児童もいる。したがって繰り返し聞いたり話したりさせながら、自信をもって活動できるよう支援する必要がある。

5 指導にあたって

本単元の指導にあたっては、動物の名前や“～, please.”などを用いて、ゲームや動物園作りをすることにより、ほしい動物を依頼する表現に慣れ親しませたい。そのため、単元のゴールを「ほしい動物を伝え合ったり、答え合ったりして、動物園を作る」と設定し、なじみのある動物の名前を使って活動し、抵抗感を感じさせずに英語に触れさせていきたい。

まず、遠足で動物園に行ったときのことを想起させ「動物を表す言葉」に出会わせる。そして、クイズやゲームをしながら、動物の名前の言い方に慣れ親しませる。その際、単元のゴールで「動物

園を作る」ことを知らせ、意欲付けを図っていきたい。

次に、チャンツやゲームを通して声に出す活動を徐々に増やしたり、“～, please.”などの表現に慣れさせたりする。単にリピートさせるだけではなくゲームなどを通して、児童が楽しく表現できるように仕組んでいく。

そして、「どうぶつえんをつくろう」という活動に取り組み、動物園にいてほしい動物を決める活動をし、コミュニケーションを図る。伝えたいことを表現するためにジェスチャーを取り入れながら、体を使って楽しく活動できるようにしていきたい。

6 単元の指導計画と評価計画(3時間扱い)

時	目標	学習内容 (指導内容)	知技	思 判 表	態 度	評価規準〈評価方法〉
1	○動物を表す言葉を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールトーク ・単元の最終ゴール確認 ・動物当てクイズ ・歌 ・オリジナルチャンツ ・ジェスチャーゲーム 				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。
2	○動物を表す言い方に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なやりとり ・歌 ・オリジナルチャンツ ・キーワードゲーム ・ジェスチャーゲーム 	や			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。
3 (本時)	○友だちに英語でほしい動物について伝えたりそれに応じたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・歌 ・オリジナルチャンツ ・「どうぶつえん」づくり ・活動の振り返り 		や	や	動物を表す英語や“～, please.”などの表現を用いて、ほしい動物について伝えたり、応じたりしている。 行動観察ワークシート

7 展開

単元名	動物 (動物園に行こう！)	3/3	目 標	○友だちに英語でほしい動物について伝えたり、それに応じたりする。
単元のゴール 『ほしい動物を伝え合ったり、答え合ったりして、どうぶつえんをつくろう。』				
語彙例	bear bird elephant giraffe gorilla lion monkey rabbit ~ please. Here you are. Thank you.			
段階	主な学習活動及び教室英語 等	○HRT の支援		※指導上の留意点 ◎評価 ●教材・教具等
導入	【Warming up】 1 はじめのあいさつをする。 Let's start today's English Class. Hello. How are you?	○児童と簡単な英語で楽しく交流する。		※楽しい雰囲気作りをする。

5 分 展 開	<p>2 歌を歌う。 ”Hello song”を楽しく歌う。</p>	<p>○軽快なリズムによって体を動かす楽しさを味わわせながら歌わせる。</p>	<p>●CDプレイヤー ※Speak clearly, Happy faceを意識させる。</p> <p>●リズムボックス</p> <p>●動物カード ●ワークシート</p> <p>◎動物を表す英語や”~please.”などの表現を用いて、ほしい動物について伝えたり、応じたりしている。 (行動観察)</p>
	<p>3 めあてを確認する。 Today’s Goal is _____.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ともだちと たのしく どうぶつえんづくりをしよう。</p> </div>	<p>○めあてを確認させ、本時の活動に気持ちを向けさせる。</p>	
	<p>【Main Activites】</p> <p>4 チャンツに取り組む。 Lets’do the chant. ・HRT の発音に続いて、音声を真似てみる。</p>	<p>○動物の名前だけでなく、~,please.や Here you are.の言い方にも慣れ親しませる。</p>	
	<p>5 どうぶつえんをつくる。 (1)動物カードのもらいかたを練習する。 A: Hello. B: Hello. A: ~,please. B: Here you are. A: Thank you. B: Thank you. A: See you. B: See you.</p> <p>(2)動物園づくりをする。(前半) A:動物屋さん B:お客さん</p> <p>(3)前半の動物園づくりが終わったら、中間まとめを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・どんなところが上手でしたか。 ○笑顔でやり取りしていてよかったです。 ・どんなところに気をつけたいですか。 ○友だちの目を見ながら、話したいです。</p> </div>	<p>○HRT と児童でデモンストレーションをし、カードのもらい方を理解させる。</p> <p>○動物屋さんとお客さんに分かれてやり取りをさせ、言い方に慣れるようにする。</p> <p>○役割が明確になるように工夫し、楽しく活動させる。</p> <p>○3か所の動物屋さんに行くことを知らせる。</p> <p>○友達と楽しくコミュニケーションを図れているペアを紹介し、目標への意欲を喚起する。</p>	
	<p>(4)中間まとめを生かして、動物園づくりを再開する。(後半)</p>		

35分 終末	(5)どんな動物園ができたかを発表する。	○どうして、その動物を選んだのか理由も聞きながら、楽しく交流する。	※児童の学習を価値付ける。 ※本単元の学習を振り返るとともに、児童の頑張りを認める。
	【Looking Back】 6 本時の学習を振り返る。 How was the class? Great? / Average? Please raise your hand.	○視点にそって振り返りをさせる。 「楽しく活動したか。」 「ほしい動物を英語で言ったり、答えたりできたか。」	
	【期待される振り返り】 ・すきなライオンと象ときりんのいる動物園をつくって楽しかったです。 ・〇〇さんと動物屋さんごっこをしました。お店の人になって、ちゃんと動物カードを渡せました。		
	7 おわりのあいさつをする。 That's all for today's English Class. See you. Let's sing the "Goodbye Song."	○児童と一緒に、元気よくあいさつする。	※楽しい雰囲気での学習を終えられるようにする。

8 板書計画

Today's Goal	ともだちと たのしく どうぶつえんづくりをしよう。	S	H	E	Looking back
1 あいさつ 2 うた 3 めあてのかくにん 4 チャンツ 5 どうぶつえんづくり 6 ふりかえり 7 あいさつ	動物写真カード bear	bird	elephant	giraffe	Great
	gorilla	lion	monkey	Rabbit	Average
	動物園の絵				